



ニュースリリース

マレリ、最新型シート圧縮成形サスペンション・ナックルで Altair Enlighten Award を受賞

【2020年8月4日】

米国ミシガン州に拠点を置くグローバルテクノロジー企業の Altair と Center for Automotive Research (CAR) の両社は、マレリの最新型シート圧縮成形サスペンション・ステアリング・ナックルに対して 2020 年の Enlighten Award を授与しました。自動車軽量化におけるイノベーションを称えるため 2013 年に創設されたこのプログラムは、毎年、自動車軽量化における世界で最も顕著な成果を表彰しています。軽量化は、自動車産業において燃料消費と排ガスの削減に貢献する重要な概念であり、マレリは量産前のイノベーションを対象とした「軽量化の将来」部門で受賞しました。2020 年の表彰式は、世界の自動車産業の将来を考える「CAR マネジメント・ブリーフィング・セミナー」の一環として、8月4日にインターネット上で開催されました。

マレリの受賞は、ショックアブソーバーとサスペンション部品の設計、エンジニアリング、製造を担うライドダイナミクスチームが、長年にわたって行ってきた研究の成果によるものです。チームは、炭素繊維を細断して作ったステアリング・ナックルを開発し、この複合材料は、従来の炭素繊維と同等の強度を持ち、割れにくく、アルミニウムより 25%、鋳鉄より 50%の軽量化を実現しました。自動車での生産を可能にしているのは、Advanced Sheet Molding Compression (ASMC)と呼ばれる製造工程です。これは、複雑な高強度材料の成形に適した、大容量・高圧の成形法です。

マレリのライドダイナミクスチームは、サスペンション・ナックルの実現可能性を確認するために広範囲のテスト、分析、および検証を行い、1,500 トン・プレスを使用してプロトタイプを開



発しました。細断された炭素繊維と ASMC との組み合わせにより、性能要件を満たす複雑な構造部品をワンショット、ネットシェイプ工程で製造することが可能になり、自動車生産に適したサイクルタイムを実現します。

マレリのライドダイナミクス事業部門 CEO の Antonio Ferrara は、以下のように述べています。

「2020 年の Altair Enlighten Award を受賞したことを、大変光栄に思います。この賞は、軽量材料と大量生産での高度な製造方法の組み合わせによって、業界に大きな変化をもたらす可能性をさらに検証するものです。広範なテストと分析を通じて、当社のチームは、コスト、パフォーマンス、またはボリュームの目標を損なうことなく、大幅なコスト削減を実現できることを証明しました。」

マレリについて

マレリは、世界的な独立系自動車関連サプライヤーです。イノベーションとモノづくりに確かな実績を持つ当社の使命は、お客様やパートナーと協力して、より安全で、より環境に優しく、より良いつながりのある世界を造ることを通じて、モビリティの未来を変えることです。全世界に約 60,000 人の従業員を擁するマレリは、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカに約 170 の施設や研究開発センターを有し、2019 年の売上は約 134 億ユーロ(約 1 兆 5,410 億円)に達しています。